

事業計画書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1. 事業方針

人にとって音は情報伝達や状況把握の手段とともに、人に感動を与えるものとして知られておりますが、近年の科学技術の発展や社会環境の変化に応じて益々その重要性を増すものと思われまます。

財団はこれらの社会要請に応えるため、研究助成を中心に各種支援活動等を通じて貢献できるよう事業を進めて参る考えであります。

2. 事業内容

1) 研究助成事業

(1) サウンド技術振興部門研究助成 (第31回)

(2) 音楽振興部門研究助成 (第4回)

前年度末に行った助成募集結果を踏まえて各々審査委員会を開催し、助成対象者の選考を行い、助成金の交付を行う。

2) 音楽普及支援等事業

音楽振興部門の助成対象テーマに選ばれた助成受賞者や演奏家、音楽教育者等を招聘して、音楽普及支援のための演奏会或いは講演等を行う。

3) 講演会等事業

サウンド技術振興部門の助成対象テーマに選ばれた助成受賞者等を招聘して、サウンド技術振興のための講演を行う。

4) 情報の提供等事業

機関誌(第30号)を発刊し、助成対象テーマの概況報告などを掲載して広く関係者へ配布する。また、ホームページを運営し、業務の広報やサウンド技術と音楽の振興に役立つ情報を配信する。

5) 調査研究事業(新規)

サウンド技術と音楽分野の特定テーマを選定し、アンケート調査を実施して報告書にまとめる。